

＜第95回キャンパス・サミット資料＞

平成27年2月24日

社会環境学部「ビオトープ」及び「福工大前商店会活性化プロジェクト」報告
坂井宏光

1. ビオトープ活動～ 福工大構内の里山・ビオトープ活動は平成18年3月に開始してから、9年が経過します。その間、地域の皆様と学生達が可能な限り自然環境を維持・保全し、自然観察会などで交流しながら、受け継いできました。

現在、次年度に向けての活動を計画中です。平成27年度のビオトープ活動は4月29日（水）第36回（春）、7月4日（土）第37回（夏）、10月18日（土）第38回（秋）、12月5日（土）第39回（冬）と里山・ビオトープ自然観察会を4回開催する予定です。8月の和白東校区の夏祭りにも参加する予定です。

また、新宮町との連携事業の一環で、1月19日（月）に新宮町「人丸ビオトープ」の見学を実施しました。新しく生まれたばかりのビオトープで、背後にある人丸神社や鎮守の森を町民の皆さんがボランティア活動で環境保全しています。広大な公園の中にありますので是非、一度見学してください。（下の写真）



2. 福工大前商店会活性化プロジェクト～ 本プロジェクトは平成21年から活動しています。平成24年から商店会の皆様と学生たちが連携・協力して、新たに「緑のカーテンづくり」や美しい季節の花を植えたプランターの設置活動を行っています。平成27年1月20日（火）にゼミ学生たちが商店街を歩きながら活性化調査を行いました（下の写真）。その後、グループディスカッションを行い、商店街活性化のための3つのポイントをまとめ、プレゼンをしました（一案の裏ポスター参照）。また、暖かくなると商店街も花香る季節となります。商店街での花や緑の成長を見ながらお買い物や散策などをお楽しみください。

